

# 15年ぶりに 県知事と住民対話集会

## 第26回知事と語る会開催

語る会には、伊藤知事のほかに川添健町長や中村眞県議会議員、町民ら約400人が参加。知事が司会を務めて進行し、町民14人と意見を交換しました。

冒頭、知事が「ごつくばらんに質問なり考えを教えてください。ただきたい」とあいさつして会は始まり、町民から農林水産物の販路拡大や観光拠点の整備、道路の進捗状況、獅子島架橋の実現などさまざまな質問や要望が出されました。

知事の隣で意見交換を聞いていた町長は「知事からもあったように、獅子島架橋や3県架橋の問題など、10年間のうちには難しいこともありましたが、その他要望されたことは明解に答えていただいたので、町づくりの努力のし甲斐があるなと思いました」と語って、集会を締めくくりました。

伊藤祐一郎県知事と県民との住民対話集会「第26回知事と語る会」が5月21日、長島町開発総合センターで開催されました。

本町での知事との対話集会は、平成4年に土屋佳照知事が行って以来15年ぶりです。

今回の語る会にあわせて、知事は21日と22日の2日間、サンレディながしま加工組合や獅子島島内、萬サバ畜養などを視察しました。



七郎山山頂からの絶景を楽しみながら、獅子島架橋やウォークラリーの話がされました。



伊唐大橋を眺めながめ、橋の高さや車両の通行台数等を確認されました。



獅子島の海岸で化石を発掘しました。「この島は海底が隆起してできた島でしょ」などと質問されました。



海峡お魚育成グループを訪問。茅屋漁港で、試食しながら「萬サバ」畜養について話を聞きました。



伊唐



茅屋



幣島

片側

町内各地で知事を歓迎しました